

江戸時代の旅 1

―旅に出る時のルール―

▽新しく始まる文書館Web古文書です。

▽第1週のテーマは「江戸時代の旅1 ―旅に出る時のルール―」。江戸時代には、庶民が商売、観光、寺社参詣、娯楽、さまざまな目的で旅に出かけるようになりました。

▽ただし現代とは異なり、だれもが、いつでも、自由に旅に出ることができたわけではありません。そんな。しかるべき届け出と往来手形が必要でした。

▽萩藩領を事例として、「旅に出る時のルール」に関する文書4点を選びました。解読してみてください。解答は次週アップします。

百解

海關部 欠回村百姓

金津海關 主務官 許昭

東美 法公署 署長 及 藤

海關部 海關 法務 署長

海關部 海關 法務 署長

海關部 海關 法務 署長

海關部 海關 法務 署長

海關部 海關 法務 署長

日記一冊

秋休多事年暮秋之月高月古法之
伊藤君と仲よしと少路は及ぶ物に月有
るは秋の月清く入る秋の月清く入る
秋の月清く入る秋の月清く入る
秋の月清く入る秋の月清く入る
秋の月清く入る秋の月清く入る

伊藤君

秋の月

秋の月

伊藤君

秋の月清く入る秋の月清く入る
秋の月清く入る秋の月清く入る
秋の月清く入る秋の月清く入る
秋の月清く入る秋の月清く入る

日記

伊藤君

秋の月

秋の月

秋の月

秋の月

伊藤君